



さとやま

今月の見どころ

晩秋に向かって



上の写真は、11月中旬頃のピオトープ付近です。高地では紅葉の便りもありますが、里での紅葉はもう少し待たなければいけません。しかし、秋ならではの生き物たちもたくさん見られるようになりました。

里全体では、前回ご紹介したヨメナに代わり、ノコンギクの花が多く見られます。また、センター裏のトイレの入り口付近や、万灯山の桜並木付近、長円寺境内では、個性的な姿のホトトギスが咲きます。

また、前回ご紹介したアケビに比べ少し小ぶりですが、ミツバアケビも実ります。その他にも、食べませんが、オレンジ色のカラスウリや小さな灰白色のスズメウリ、ムラサキシキブ、真っ赤なサネカズラの実などが里を彩ります。

ハイキング日和の1日、晩秋の風景を探しに、里を散策してみませんか。



ホトトギス



センブリ



コウヤボウキ



ミツバアケビ



カラスウリ



スズメウリ



ムラサキシキブ



サネカズラ

里の生き物紹介

ヨメナとノコンギク

10月後半から11月にかけて、里全体でよく見かける白い野菊があります。ヨメナだと思っている方が多いようですが、実はほとんどがノコンギクという種類の花です。



上の写真左がヨメナ、右がノコンギクです。この後の写真も同じように左右に並べて比較します。ヨメナはノコンギクより少し早く、秋のはじめ頃から10月はじめ頃まで花が見られます。1本の茎に1つか2つ花がつきます。ノコンギクは秋の咲き始めはヨメナより遅いですが、長い期間咲き続けます。条件がよければ夏の初め頃や12月頃にも花が見られることがあります。スプレー咲きのように多数の花がつきます。

キク科の植物は、たくさんの小さな花が集まって、1つの花のように見えます。横から見ると、がくのように見える花の集まりを包む総苞と呼ばれる部分が、ヨメナはおわんのような形をしています。ノコンギクは縦に長く見えます。



花の集まりを縦に裂いて、1つ1つの花をよく観察すると、ノコンギクは将来種子になる子房から、冠毛が長く伸びていますが、ヨメナの冠毛は非常に短くてよく分かりません。

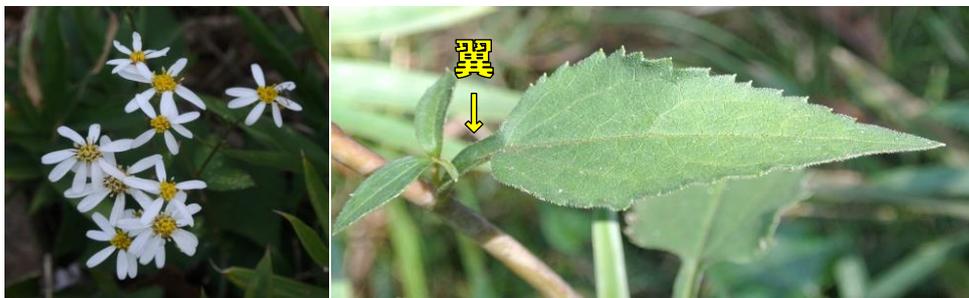
また、ノコンギクの葉はざらざらしていますが、ヨメナの葉はつるつるしています。どちらも若葉は食べられるそうですが、ヨメナの方が食感がよさそうですね。



ところで、キク科の花の冠毛は、タンポポの綿毛に代表されるように、風に乗って種子を遠くへ広げるはたらきがあります。ヨメナの種子にはほとんど見えませんが、ノコンギクはふさふさの綿毛が付いています。

花の数、花期の長さ、種子の広がり方、どれを見ても、ノコンギクの方が有利に見えます。そのためか、ヨメナは近年あまり見かけられなくなってきました。里でも、炭焼き窯付近でしか見つかっていません。

万灯山山頂付近では、この時期他にも白いキク科の花が見られます。



左の写真はシラヤマギクです。1つの花の集まりの中で、花弁のついた舌状花の数が少ないことと、下の方の葉柄に翼があることで見分けられます。

右の写真はリュウノウギクです。舌状花の花弁の幅が広く、葉の形は切り花にする菊によく似ています。

万灯山まで足を伸ばして、こんな野菊たちも探してみてください。



さとやまニュース

里山エリア、田んぼの休憩所のベンチとテーブルが新しくなりました。里で切り出した木を使った手作りです。里山の風景を眺めながらお弁当を広げてみてはいかがでしょうか。



10月の行事紹介



毎年、大人気の講座「昔ながらの稲作しよう」は、今年コロナ禍による3密が避けられず、5月の田植えをはじめ、秋の稲刈りや脱穀すべてが中止となりました。

育苗を進めていたことで、今年は当園職員ですべての作業を行いたくさんのお米が収穫できました。この大切なお米は、当園の里山を広く紹介するため、各地イベントの賞品などに活用します。

11月の行事予定

8日(日)	万灯山へ秋のお花畑を見に行こう	20名	AM9:30~15:00	高須 桂子
-------	-----------------	-----	--------------	-------

◎内 容 ~秋の風情が楽しめる万灯山へ、心地よい空気の中をハイキングしませんか。

15日(日)	里山何して遊ぼう	20名	AM9:30~11:30	河江喜久代
--------	----------	-----	--------------	-------

◎内 容 ~里山に色づいた花や木の実などを拾い集め、昔作った懐かしの遊びをします。

29日(日)	竹を切ろう	20名	AM9:30~11:30	にしお環境市民塾
--------	-------	-----	--------------	----------

◎内 容 ~トンボの里の竹林を「間引き」「枝落とし」など行い竹林整備を学びます。

12月の行事予定

20日(日)	正月飾りをつくろう	20名	AM9:30~11:30	当園職員
--------	-----------	-----	--------------	------

- ◆ 参加受付は、各講座の3週間前の午前8時30分から先着順で来園及び電話にて受付します。また、申込は本人、もしくはその家族までとします。
- ◆ 天候や少数(6名以下)などによる講座の中止、又は受講内容を変更する場合があります。
- ◆ 原則、参加費は無料ですが材料費などは実費を申し受けます。
- ◆ **コロナ禍の状況により講座を「中止」する場合があります。**

西尾いきものふれあいの里

- ◆ ところ 〒445-0031 愛知県西尾市家武町小草3番地 Tel・Fax 0563-52-0266
- ◆ 休 日 毎週月曜日・祝日の翌日・年末年始 [12/28~1/4]
- ◆ 発 行 西尾市環境部 環境保全課